

東秩父消防団 特別点検



東秩父消防団は人員服装の点検から分列行進や消防車両の機械器具点検を行ったのち、日頃の練習の成果を十分に発揮し、消防操法や放水試験の勇姿を披露していただきました。

11月13日(日)、ふれあい広場において平成28年度東秩父消防団特別点検が実施されました。

秋とは思えないほどの暖かい晴天に恵まれた当日、東秩父村議会議員や行政区長の皆さんをはじめ元消防団長の皆さんなど多くの来賓が見守るなか点検は行われました。

この点検は、団員の訓練成果と消防技術の向上、消防団相互の連携を深め、常に消防活動に万全を期することを目的としています。

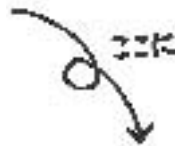


▲放水試験の様子



▶機械器具点検

▼会場の盛り上げを森奏友会の演奏



本年度、熊本や鳥取の大地震、各地の台風の被害など、日本は多くの災害に見舞われました。いつ身近に起こるかもしれない自然災害。それに直面した時、消防団の支援は必須となってくるでしょう。東秩父消防団はこの点検をはじめ、地域の安全・安心のため日夜活動しています。随時団員を募集していますので、ぜひ、一緒に活動してみませんか？

問合せ 総務課 ☎82-1226

ピックアップ村人

伊藤孝治さん(65歳・奥沢在住)、今年2月にお父さまの住む村へ戻られ、東秩父響きの森奏友会へ入会しサクスを担当。消防特別点検でお会いし、その気さくな性格からインタビューに快話いただきました。奏友会の活動越しに、村の未来に期待を寄せてくださる筋の通ったお考えの持ち主。再度、村民となった視点から道を切り開く方という印象を受けました。



☆「響きの森奏友会」とは？普段の活動やメンバーなどについて教えてください。

村の音楽好きを集めた吹奏楽団です。毎週、火曜日にコミュニティセンターやまなみで練習をしています。発表の場はたくさんあり、村のイベントにも多く出演しています。高校生から吹奏楽に触れている人、まったく音楽をやったことのない人、みんなまちまちですが、一様に「音楽が好き」という心を持った、楽しい楽団です。

☆村へ転入後すぐに奏友会に入られたようですが、動機は何ですか？

何か楽しみを見つけたという気持ちから、いろいろなクラブを紹介してもらい、奏友会の存在を知りました。一度見学に行ってみようと思っただころ、あれよあれよという間に入会してしました(笑)そんな強引なところがこの村のいいところ、みんないい人ばかりです。おかげさまで、不安だった疎外感やさみしさも今まで感じませんでした。入会して本当によかったです。

☆そんな奏友会とおして見えてきた村の印象、村の現状はどんなことですか？

奏友会は村のイベントによく出演するから、村を見る良い機会になっています。初めは古くさい部分が多いという印象でした。しかし、和紙の

里のリニューアル！そこから、この村は新しい面古い面が同居しているけど、最近新しい面に目を向けている姿勢に見えてきました。今後の展開に期待をしています。

☆期待からさらに、村にこのようになってほしいと望むものはありますか？

和紙の里は東秩父村を全国的に知らしめる良いきっかけになったと思います。外国の方も多く訪れてくれる国際的な進歩も遂げてほしいとともに、このまま明るく開けた村に持って行ってほしいですね。

☆村への思い、聞かせていただきありがとうございます。

音楽の良さ、楽器演奏の楽しさを村に伝える良い団体です。また、村の行事に呼ばれ、新しい村を発見できる機会でもあると思います。それが団員の励みにもなっています。素晴らしい団体なので、皆さん気軽にお越しください。お待ちしております！

入会希望の方は、お近くの会員にお声かけいただくか、左連絡先(奏友会会長)までお電話ください。

問合せ ☎82-1123